

HG-7モデル

包装機器・シュリンク包装・包装ライン

株式会社 ハナガタ
 本社・工場 〒939-8033 富山市横内417番地 TEL 076-425-1545 FAX 076-423-3739
 東京ショールーム 〒103-0024 東京都中央区日本橋小町1-2-7 MMLビル1F TEL 03-6904-8831 FAX 03-6641-1134
 大阪ショールーム 〒540-0034 大阪市中央区島町2-4-9 島町第2野村ビル1F TEL 06-6949-0888 FAX 06-6949-0290
 九州ショールーム 移転中
 E-mail: sales@hanagata.co.jp URL: http://www.hanagata.co.jp

包装の新時代へようこそ

シュリンク包装／袋詰め包装／集積包装など
 新しいアイデアがここに 있습니다。
 是非、当社ブースにお立ち寄りください。

ブースNo: 東ホール3 B3-213



THINK LABORATORY Co., Ltd.
株式会社 シンク・ラボラトリー
 〒277-8525 千葉県柏市南田1201-11
 ☎ 047143-6760 Fax 047146-0566
 http://www.think-lab.com e-mail: think@think-lab.co.jp

定量自動充填機 MODEL:NFE1000 NFE2000



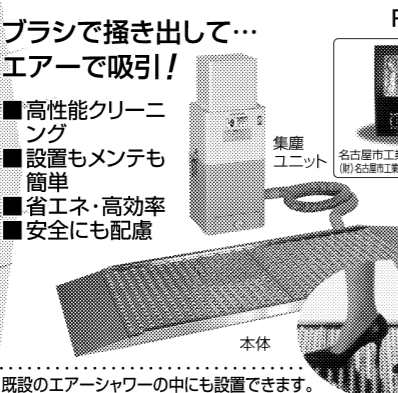
株式会社 花塚製作所
 本社・工場 宇都宮市宝木本町1241番地 ☎028(665)2831 FAX 028(665)1957
 大阪営業所 大阪市東淀川区東中島1-5-16 ☎06(6326)9591 FAX 06(6326)9605
 URL: http://www.hanatsuka.co.jp E-mail: eigyo@hanatsuka.co.jp

PL・HACCP対策に 食品の味と安全を守るために 独自のエア技術でクリーンな環境づくりに貢献します

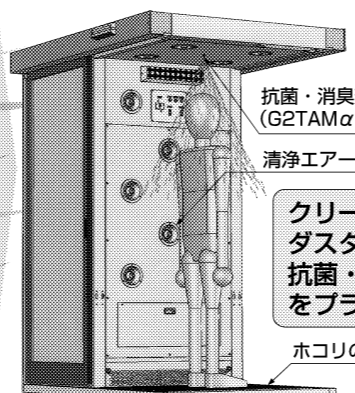
シューズクリーナー



エア吸着マット



すっ霧シャワー



営業品目 クリーンルームダスター・シューズクリーナー・防虫用エアーカーテン・空気清浄機 設計製作・販売
株式会社 パイオニア風力機
 〒458-0847 名古屋市緑区清里3-2-5 ☎(052)892-6855(代) FAX (052)892-8803
 関東営業本部 〒226-0025 横浜市緑区十日市場町881-5 ☎(045)982-5005(代) FAX (045)982-5216
 大田営業所 〒787-1504 大分県速見郡白田町大神2929番 ☎(0977)72-8301 FAX (0977)72-0239
 東京営業所 〒982-0841 仙台市太白区向山三丁目1-10 ☎(022)217-6620 FAX (022)217-6621
 E-mail: info@paionia.co.jp URL: http://www.paionia.co.jp/

ワーク投入から梱包・排出まで全自動の高速函折装置

高速全自動函折機 IPF-42



多品種・小ロットの生産に最適!
 段取り替え時間を大幅に短縮!

全軸
サーボ化
全自動
セッティング
100
パターン

最速 段取替
3分



JAPAN PACK 2013 小番号間 東3ホール B3-901 に是非お越し下さい
アイセル株式会社 本社 〒581-0068 大阪府八尾市跡部北の町1-2-16 TEL: 072-991-0450
 WEBSITE >>> http://isel.jp
 ideas to innovate
 アイデアで未来を拓く

JAPAN PACK 2013 まもなく開幕!

アンリツ産機
 アンリツ産機システムは検査性能だけでなく、作業品質や生産性の向上も実現するソリューション提案を行う。重要管理点(CCP)に位置づけられる金属検出機の動作確認や始業点検をサポートするスマートガイド機能(個人認証システム「PENTER」、バーコードによる人的ミスの予防を提案する。タブレット端末を利用したオートチェッカーのモバイルモニターにより、原料充填室にいなから別の部屋で量っている最終商品の品質の推移をリアルタイムで確認できる。担当者はこまめに充填量の調整ができるので、歩留まり向上につながる。

ハナガタ
 ハナガタは「ハナガタだからできること」をテーマに、同社の強みのものづくりを前面に打ち出してPRを行う。包装はユーザーによってさまざまなニーズがあり、一つひとつ細かい対応が求められる。同社が持っている設計から部品製作、機械組み立てにいたるまでの35年間の実績で得たノウハウを基に各種包装機を手がける。今回、簡易包装ができる自動機から多彩な製品サイズに対応した汎用性の高い自動機、さらに資材の削減ができる包装機などを展示して提案を行う。

花塚製作所
 花塚製作所は衛生面に優れたステンレス製の定量充填機とルーツポンプを展示する。定量充填機の主な特徴は①連続充填・間欠充填とも安定した充填量②特殊機構のノズル装置によって抜群の液切れ③充填液の粘度に合わせたノズル装置を選定できる④特殊形状のノズルにより、液体を変質させず、固形混合物を成形できる⑤充填量の変更は簡単で、少量多品種生産に柔軟対応。など。一方、ステンレスルーツポンプは低粘度から高粘度までのあらゆる液体輸送に対応する。接続部・駆動部の完全分離型で洗浄性に優れている。

イシダ
 イシダは「はかりしれない技術」を、世界へをテーマに、ユーザーの課題を解決する最新機器を展示する。安全・安心への対応では、高感度を追求したX線異物検出装置「GX2シリーズ」をはじめ、食材の殺菌や調理器具の除菌、食中毒ウィルスにも効果を発揮する電解次亜水生成機「i-CLシリーズ」を展示。操作性への対応では、初心者でも簡単に使える機器として、自動設定機能を搭載した組み合せ計量機「CCW RVシリーズ」や、縦ヒロー包装機「ASTRO Sシリーズ」などを紹介する。

包装関連の最新機器公開
 多様なニーズに対応
 JAPAN PACK 展する。2013年度の包装機械業界のトップメーカーが一堂に会するアジア最大規模のトレードショール。食材を混ぜる、成形する、焼くといった食品製造工程からそれらに計量・充填・シール・ラベル貼り、検査など一連の工程を一貫して展示。29回目を迎える今回のテーマは「よこそ、包装の未来へ」。前回より37社・111小間より32社・1953小間が出展。会場では包装機械を中心としたレイアウトの中に、食品機械、部品、包装材料、ロボット、流通機器、ソフトの四つのゾーンも作られ、来場者が目的とする製品を探しやすいようなレイアウトになっている。出品製品の傾向としては、包装機械では超音波シールやインシール、機械の小型化などで電力消費を削減した省エネルギー型「トレイ」を省いた包装など省環境型、また洗浄しやすい衛生的な包装機械、食品の安全・安心に

「JAPAN PACK 2013」(2013年日本国際包装機械展)が15日(火)から18日(金)までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれる。包装機械や包装材料加工機械、食品機械、流通関連機器、検査機など包装に関連する幅広いカテゴリーから最新の機器が公開される。省資源や省エネルギー、コスト削減や安全・安心など多様なニーズに応える機能を備えた製品が紹介される。主催は日本包装機械工業会。開場時間は10時から17時まで。入場料は3000円(招待券持参者事前登録者は無料)。
 配慮したトレーサビリティ対応機能などが並ぶ。また多品種少量生産が増える中、100品目の包装条件をあらかじめセットできるフレキシブルな製品なども注目される。このほかロボット・モーション制御やカラー画像処理技術を搭載した包装機からトレイ詰め箱詰め、整列供給など一連のバラリリンク式ロボットシステムの応用や、インターネット利用で遠隔地からメンテナンスができる包装機など最新システムが発表される。海外からも18カ国・地域から出品される。今回、初めての会期中にりんか線(東京臨海高速鉄道)の「国際展示場」駅と会場を結ぶ無料シャトルバスが運行される。主催の日本包装機械工業会では「セミナーも充実しており、ぜひ多くの人に包装の未来を感じてほしい」と来場を呼びかけている。セミナー情報など詳細はhttp://www.japanpack.jp/へ

ISHIDA おかげさまで **120th ANNIVERSARY**

現場の抱える課題

- クリームがこわい
- 人件費を減らしたい
- ベテランオペレーターが辞めたらどうしよう...
- ランニングコストがかかりすぎ
- ヒット商品を作りたい

ISHIDAが課題解決をお手伝い!
 詳しくはJAPAN PACK 2013インダブースで!

JAPAN PACK 2013
 2013年10月15日(火)〜18日(金)
 東京ビッグサイト 東4ホール A4-702

株式会社 **イシダ** www.ishida.co.jp

滋賀事業所 滋賀県東栗東市下鈴959番地の1 TEL 077-551-0190(直)
 東京支社 東京都板橋区板橋1丁目52番1号 TEL 03-3962-4300(直)
 大阪支店 大阪府吹田市江の木町26番20号 TEL 06-6310-9282(代)
 本社 京都市左京区聖護院山王町44番地 TEL 075-771-4141(代)

確かな品質管理が求められる今――

アンリツは、見逃しません。

Anritsu

X線異物検出機

0.2mmの信頼。2000年以来的実績。

●標準/高感度/ドライ商品専用モデル
 ●特定用途向け ●デュアルエナジーセンサ搭載モデル

Anritsu
 アンリツ産機システム株式会社
 http://www.anritsu-industry.com/ja-JP/
 〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1 TEL (046)296-6700 (代) 東ホール A6-701

アンリツは、心臓部から自社開発。
 アンリツは、心臓部であるX線出力制御ユニットや信号処理回路から画像処理アルゴリズムまで、すべて自社開発。金属球φ0.2mmの最高検出感度や、噛み込み検査など各種の機能を実現しました。